



社協だより

～あの人の幸せを 私の幸せに～

共同募金配分金で作成しています



城陽市社協HP



城陽市社協MAP

発行
社会福祉法人 城陽市社会福祉協議会
城陽市寺田東ノ口17 福祉センター1階

TEL 0774(56)0909
FAX 0774(56)2800
<http://www.kyoshakyo.or.jp/joyo/>

令和2年 秋 発行
第133号

令和2年度 城陽福祉ふれあいまつり

福祉活動啓発ポスター展示会



ひろがれ!つながれ!
みんなのわ

まつり開催は
中止の決定!

例年、秋に開催をしている城陽福祉ふれあいまつりは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、まつりの開催は中止することといたしました。

しかし、少しずつ認知していただけるようになり、まつりの開催を楽しみにしてくださっていた方々がたくさんいます。福祉ふれあいまつりを中止してしまうだけではもったいない。なにか別の形で実施できないかと実行委員会にて検討しました。3密を避けながら実施できる新たな形として、毎年参画いただいている福祉団体のポスター展示会を開催します。

日時 令和2年 **11月11日(水)～13日(金)**
午前10時～午後5時

場所 アルプラザ城陽 プラムコート

※展示期間終了後、一定期間文化パーク城陽内スロープにて展示を予定しています。



密閉



密集



密接



コロナ禍の状況での
福祉ボランティア活動ってどうしてるの?

制限のある中で
活動の実施方法について
模索しています

コロナ禍の状況でも活動しています

- 通常通り活動している。訪問は1名に減らして訪問している。公共施設での活動は中止している。
- 定期活動しているが、活動できるメンバーとそうでないメンバーがいる(感染リスクを懸念している)
- 集まらずに自宅でできる活動は自宅で開催している。できるだけ集まらないようにしている。
- オンライン会議を進めている。うまく機器が操作できない人に対しては、少人数で集まり、オンライン会議に参加している。

など感染防止策をした上で活動をされています。

けれども…

なかなか活動ができていない。9月以降再開予定です。といった団体もあり、なかなか以前のように活動をすることができていないのが現状のようです。どうしてもマイナス面が強くなってしまいますが、新しい生活様式とともに新しい活動方法やつながり方を考える機会としていきたいものです。



福祉ボランティア紹介 (市社協登録ボランティア)

サークル名	内容	主な活動日 ※場所は市立福祉センター
城陽手話サークル めだか	毎週木曜日の夜に、楽しく手話を学んでいます。また、聴覚障がい者の問題啓発に取り組んでいます。	毎週木曜日 19:00～20:30
手話サークル てまり	毎週木曜日の昼に、レベル別の3つのグループに分かれて手話を学習しています。	毎週木曜日 13:30～15:30
城陽点字サークル たんぽぽ	本や文書を点字で表す点訳を主な活動としています。また、障がい者との交流も深めています。	毎週火曜日 13:00～ ※第1火曜日のみ 13:30～
朗読ボランティア 陽声	図書や文書の音訳の他、訪問朗読や対面朗読、朗読会なども行っています。	毎月第1火曜日 10:00～
城陽要約筆記サークル ダンボ	聞こえが悪くなった人に、今話している内容を要約しながら書いて伝えています。	第1・3月曜日 13:30～15:30
介護支援サークル やわらぎ	福祉施設でお話し相手と配茶のお手伝いや、年に3回要介護者とその家族の方と交流をしたりしています。	第2金曜日 13:30～15:30 第1・2土曜日 ※市内福祉施設 9:30～11:30
メンズボランティア 手助け隊	ひとり暮らし高齢者のちょっとした困りごとの手助けをしています。	第1・3金曜日 19:00～21:00 活動は日中、月5回程度/人
傾聴ボランティア コスモス	高齢者のご自宅や高齢者施設・障がい者施設を訪問し、相手の気持ちに寄り添う傾聴活動をしています。	第3土曜日 13:30～15:00 活動は毎月1～4回程度

老人福祉センターを再開しています

新型コロナウイルス感染症につきまして、京都府における緊急事態宣言解除後の対応方針を受け、6月19日(金)から、入場制限や利用制約(検温・利用確認票の記入・マスクの着用)を設けた上で、段階的に利用を再開しています。なお、感染拡大防止のため、当面の間、送迎バスは運行せず、苑内での飲食を禁止し、入浴提供も中止しています。8月1日からは屋外サークルの活動を開始し、10月1日からは屋内サークルの一部も活動開始します(予定)。今後、感染の状況を見つつ、感染予防対策を整えながら、利用制限の緩和に向けた準備を進めてまいります。どうぞご了承ください。

施設を利用される皆様に安心して利用していただけるように、3つの基本 ①身体的距離の確保、②マスクの着用(運動時を除く)、③手洗い及び「3密」(密集、密接、密閉)の回避の徹底など、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための取組にご協力をお願いします。 R2.9.15現在

各老人福祉センターからのお知らせ

陽寿苑 ☎問合せ：55-1017

●感染症予防対策強化中!



●8月～屋外サークルが活動開始しました!



感染予防対策を整えた『新たなスタイル』で活動されています。

陽東苑 ☎問合せ：53-3700

- 今後、利用者の体力低下や機能低下を防ぐための体操や少人数での行事を少しずつ進めていきます。
- 健康相談(火・木・金)
 - ① 体組成計測定(基礎代謝・骨量・筋肉量等々)
 - ② 血圧測定
 - ③ 食事の改善相談など、日々元気に過ごせるように一緒に考えていきます。
- 苑で『笑顔の自分を取り戻す。』ご来苑、お待ちしております。



陽幸苑 ☎問合せ：53-9393

陽和苑 ☎問合せ：52-9670

城陽市認知症初期集中支援チーム

認知症初期集中支援チームとは

認知症サポート医と専門職(保健師、看護師、社会福祉士、介護福祉士等)で構成されています。認知症の人や、その疑いのある人、その家族を訪問し、相談に応じます。病院の受診や介護サービスの利用、認知症に関する情報提供、家族への支援など早期に集中的な支援を行います。

例えばこんな時は

- 物忘れが増えてきたが、どこに相談すればよいかわからない。
- 認知症に関して医療機関で相談したことがない。
- 家族に認知症のような症状があり、どう関わればよいか分からない。
- 医療機関に行くことを勧めているが病院へ行くことや関わりを拒否する。など



支援にかかる **費用は無料** ですので、自分自身や家族に「**認知症かな?**」と感じたり、ちょっとした変化があれば、お気軽にご相談ください。

認知症についての **研修や講座** なども実施しております。
出前講座 も行っていますので、お気軽にご連絡・ご相談ください。

ご相談は
こちらまで

城陽市認知症初期集中支援チーム
城陽市中部地域包括支援センター
城陽市寺田水度坂130 鴻の巣会館1・2F

TEL 0774-54-7330
TEL 0774-55-3047

※鴻の巣会館の耐震工事のため、11月1日から令和3年3月下旬まで城陽市役所西庁舎へ移転します。

「自分の町を良くするしくみ。」

赤い羽根共同募金運動を実施します

10月1日から行われる赤い羽根共同募金では、例年、校区社協や民生委員の方々などの協力のもと街頭募金を実施してきました。しかし、今年度はコロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、街頭募金の実施を見送ることいたしました。街頭募金は実施しませんが、赤い羽根共同募金運動は例年通り実施いたしますので、趣旨にご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、募金でいただいた浄財は京都府および城陽市の福祉活動に活用されます。



第69回 京都府社会福祉大会受賞者の報告

9月2日に京都府社会福祉大会が開催される予定でしたが、コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は開催が中止となりました。表彰は例年通り行われ、福祉の発展の対する功績をたたえ表彰されました。(以下順不同・敬称略)

社会福祉事業・ボランティア功労者 知事表彰

●社会福祉事業功労者

梶本 恵子 (和光会)
野間 美穂 (青谷学園)
奥野 由美子 (城陽市社協)

京都府共同募金会 会長表彰・感謝

●共同募金運動奉仕功労者

宮谷 貞夫
久門 正雄(故)
吉川 博

●法人・団体寄付

(一社)宇治久世医師会

京都府社会福祉協議会 会長表彰・感謝

●社会福祉事業特別功労者

松本 弘司 (青谷学園) 伊庭 顕夫 (城陽市社協)
松本 雅詞 (和光会) 林 俊雄 (城陽市社協)
本田 とし子 (和光会) 名越 友和 (城陽市社協)
石井 久之 (うめの木福祉会) 吉岡 奈奈子 (城陽市社協)

●社会福祉協議会活動功労者

奥村 君子 (深谷校区社協)
語堂 辰文 (深谷校区社協)
渡邊 増雄 (今池校区社協)

●ボランティア功労者

傾聴ボランティア コスモス (城陽市社協)

歳末たすけあい募金 助成団体を募集します

12月1日から行われる歳末たすけあい募金では、事務費を除く募金額のすべてが城陽市内で行われる地域福祉に活用されます。そこで、その一部を市内で地域福祉活動を行っている団体に審査のうえ助成します。ぜひご応募ください。

対象団体 市内で1年以上の活動実績があり、構成員が5人以上の団体 ※社会福祉法人・校区社協・政治宗教団体・営利団体・本会の社会福祉関係団体事業費助成金を申請している団体・自治会及びそれに準ずる団体は除く

対象事業 令和2年12月から令和3年11月までに実施・完了する高齢者や障がい者、児童などが地域で安心して暮らせるような風土づくりにつながるふれあい・交流事業や支援事業等

※団体会員のみを対象とする事業は対象外

助成金額 対象事業の総額3分の2を超えない範囲かつ1団体5万円以内

申請・問合せ 令和2年10月30日(金)までに申請書を市社協へ
(福祉センター1階、☎56-0909)

注意事項 事業終了後に領収書の写し・報告書の提出必須



ちょっとした困りごと 地域で助けあいましょう



市社協では「住民参加型相互援助サービス」という日常生活を営むのに少し支障があるけれども、公的な福祉制度の対象とはならない世帯に対し、地域住民同士で助けあえる仕組みのつなぎ役をしています。

募集しています！

- ①利用会員：高齢・退院直後・出産直後などで一時的に生活に支障があり、掃除や洗濯などの家事をしてほしい方
- ②協力会員：掃除・洗濯などの家事ができる方
- ▼内 容 ①住居等の掃除②衣類の洗濯・補修③生活必需品等の買い物④医療機関等との連絡⑤その他必要な家事
- ▼時 間 原則9時～17時の希望の時間、平日のみ
- ▼利用料・協力料
利用会員さんから預かった利用料がそのまま協力料となります

1時間あたり	平日(月～土)	休日(日・祝)
9～17時	800円	1,000円
5～9時 17～22時	1,000円	1,250円

▼問合せ先 市社協 TEL:56-0909



困った...

本会へのご寄付 ありがとうございました



(R2.6.1～8.31現在)【敬称略】

- 京都府グラウンドゴルフ
第7回山城北ブロックレディス大会
ホールインワン基金 2,100円
- 城陽市牛乳販売店組合 30,000円
- 京都城陽ロータリークラブ 30,000円
- 岡田 英男 ラミネートフィルム

ご寄付いただきました善意は地域福祉推進に活用させていただきます。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

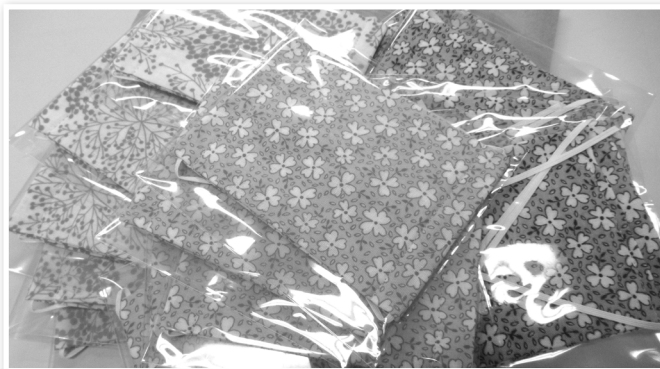
城陽市共同募金会の 義援金情報



- 平成28年熊本地震義援金
募集期間：H28.4.15～R3.3.31
R2.8.31現在 合計額 3,236,260円
- 平成30年7月豪雨災害義援金
募集期間：H30.7.10～R3.6.30
R2.8.31現在 合計額 834,262円
- 令和元年台風第19号・
令和元年大雨災害義援金
募集期間：R1.10.16～R3.3.31
R2.8.31現在 合計額 31,079円
- 令和2年7月豪雨災害義援金
募集期間：R2.7.13～R2.12.28
R2.8.31現在 合計額 15,000円

城陽市共同募金会では、上記義援金を福祉センター1階の窓口で受付けています。ご寄付いただいた義援金はその全額を被災された方々の生活再建のためにお届けしています。ご協力をお願いいたします。

マスクの寄付を いただきました



コロナ禍の状況が続く中、マスクをすることがマナーになりつつあります。そのような中、市民の方や団体様よりマスクの寄付をいただいております。寄付をいただきありがとうございます。いただいたマスクは介護事業や福祉施設など地域福祉活動に活用させていただきます。

